

委託業者選定評価基準

評価項目	評価の視点			評価配点
1 業務遂行能力	(提案者の業務実績) 地方公共団体が発注する環境基本計画又は地球温暖化対策実行計画(区域施策編・事務事業編)の策定・改訂業務について、元請としての業務実績の有無及び件数			10
2 業務実施体制	業務を適正かつ確実に履行できる体制が確保されているか。			5
3 実施スケジュール	業務期間内において無理のない実現可能な工程となっているか。			5
4 業務理解度	(1)	本業務の趣旨及び目的を十分に理解しているか。	5	10
	(2)	国・県の動向及び関連計画等を踏まえた提案となっているか。	5	
5 提案内容の妥当性	(1)	(情報収集手法の妥当性) 本市の現況や他市の先行事例など関連情報の収集手法は適切か。	10	60
	(2)	(課題抽出の的確性) 収集した関連情報からの的確に課題を抽出する手法となっているか。	10	
	(3)	(課題解決策の具体性・実効性) 抽出した課題に対して、本市の特性や状況、課題、本市関連計画との整合性を踏まえた取組みを提案する能力を有しているか。	15	
	(4)	(独自提案の有効性・実現性) 仕様書に記された事項に加えて、本業務を充実させる独自の提案はあるか。	15	
	(5)	(説得力) 構成及びその内容に説得力はあるか。	10	
6 見積金額	提案内容に対して妥当かつ最も低い価格を基準に評価する。			10
合 計				100